

# 「イソベっちの、前へ前へポッポー！」

2011年10月30日(日曜)

テーマ:大阪勧業展 2011(朝日放送・柴田アナウンサーによる紹介)

今日は、先日10月26日、27日に大阪府中央区のマイドーム大阪で開催されました「大阪勧業展 2011」について、私が取材してまいりましたので、その模様をお伝えしたいと思います。

販路開拓、企業や商品のPR、企業間交流など、中小企業のビジネスチャンスを目的に大阪府下の全ての商工会議所・商工会が連携して開催している大阪勧業展。今回は過去最多の299の企業・団体が出展し、2日間で8500人が訪れて大盛況でした。そこで私が気になった企業をいくつかご紹介します。

「(株)大阪アサヒメタル工場」は、低い温度で溶けて固まる金属を開発。普通、金属は300度ぐらいで溶けるそうですが、この金属は溶け始める一番低い温度が16度。高圧ガスタンクの安全弁やスプリンクラーなどに使われています。

「近藤発動機(株)」は、ウォータージェット切断加工という技術を持っています。水に研磨剤を混ぜることによって、レーザー光線で切った時のような切断部分が熱で焼けたり、溶けたりする影響がほとんどでません。

「枚岡合金工具(株)」は、「散らかっていた仕事現場を整理整頓することで仕事の効率がよくなった」というアイデアをパソコンに取り込み、様々な情報を集め、データごとに見やすくなるシステムを考え出しました。

「はっぴいおかん」は、羽曳野に住む元気で明るい主婦3人組が、地域活性化のために頑張っています。羽曳野の特産品であるイチジクやぶどうを使ってドレッシングを作りました。

「前川鉄工(株)」は、自転車の駐輪場に、前タイヤをはめ込む機械を作っている会社です。その機械にタイヤ全体をはめ込むカバーをつけ、その部分を広告スペースに利用しようと考えています。

アイデアを持っている企業がたくさんブースを出していました。まだまだ大阪は元気。こんなに頑張っている人たちがいる未来は明るいと思いました。

以上、「大阪勧業展」についてお送りいたしました。